

多言語の海へ こぎだそう

ことばで世界とつながる
家族みんなの大航海

HIPPO
40th
Anniversary year!



教育講演

世界のことばで話してみよう。世界に開かれた心を育む。

参加
無料

親子で参加できる講演会ワークショップ

6/20(日) 13:30~15:00

会津稽古堂

限定10組・予約制

6/27(日) 10:30~12:00

道の駅あいづ 湯川・会津坂下

限定10組・予約制

※赤ちゃんからシニアまで。
※お一人でも参加できます。
※無料託児あり(要予約)

後援：会津若松市教育委員会・喜多方市教育委員会・会津坂下町教育委員会・湯川村・
湯川村教育委員会・公益財団法人福島県国際交流協会

一般財団法人 言語交流研究所
ヒッポファミリークラブ

お問い合わせ
お申し込み

0120-557-761
<http://www.lexhippo.gr.jp/>

受付(平日)
10:00~17:30

福島ヒッポ
申込QR



〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 2-2-10 青山H&Aビル3F

★会津地域連絡先：080-1826-4027 矢口★

英語ひとつでなく、いろんなことばに心を開くと、 豊かな世界が見えてくる

当日のプログラム

- ★多言語活動紹介
- ★講師のお話
- ★活動を体験してみよう
- ★感想シェア・懇談タイム

世界初！ 多言語×脳科学

多言語の音にふれながら自然に習得することの
重要性が脳科学的に明らかになりました。

2016年にスタートした米マサチューセッツ工科大学（スザンヌ・フリン教授）・東京大学（酒井邦嘉教授）・言語交流研究所ヒッポファミリークラブとの共同研究で、多言語話者の方が二言語話者より新たな言語を容易に習得できることが、脳科学的に初めて実証され、英オンライン総合学術誌 Scientific Reports に論文が掲載されました。日本の外国語教育で英語ばかりが取り上げられる中、多言語の音声に触れながら自然に習得することの重要性が脳科学的に裏付けられました。



右より
酒井邦嘉教授
（東大・言語脳科学）
スザンヌ・フリン教授
（MIT・多言語獲得研究）
鈴木堅史代表
（言語交流研究所）

★講師紹介★

6月20日（日） 中村 智子（言語交流研究所研究員）

当時4歳の娘にせめて英語くらいは、多言語だと世界が広がるだろうな、との思いで始めました。いろいろな国の方にも出会い、どんな人とも、誰とでも、何語でもに日々感動！当日は多言語の環境が育てる子育ての豊かさ、人間力についてお話したいと思います。（青森県八戸市在住）



6月27日（日） 水越 美果（言語交流研究所研究員）

大学生の娘が4歳の時に多言語活動を始めました。多言語と多世代の環境で、娘はもちろん、私たち夫婦も、ことばと人に壁を作らずコミュニケーションできるようになりました。家族の体験を通して見つけた「多言語の魅力」についてお話しします。（仙台市在住）



当日は夫の俊和さんからお話も聞けます

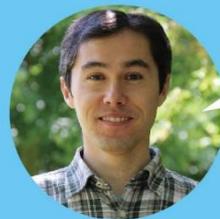
♪講座・ワークショップ参加者の声

- ◎感受性豊かな年ごろの子どもたちに誰とでも明るく関わりを持つことの大切さを伝えたいと思い参加しました。たくさんヒントをもらいました。（教員 男性）
- ◎皆さんがいろいろなことばを話しているのが、驚きました。子育ても楽しんでるのが伝わってきて、私も楽しい子育てを楽しむ方法を見つけられればと思いました。（1才児・母）
- ◎私は今まで外国は怖いし、外国語も難しいと思っていました。でも、ことばを話すことは楽しいとわかりました。（小学5年生、女子）
- ◎今まで英語には興味がなかったけど、興味ができました。そして、外国に行ってみたくくなりました。（小学4年生、男子）

言語交流研究所 ヒッポファミリークラブとは？



国や人種の違いを超えて、どんなことばを話す人ともコミュニケーションできるようになれば…。そんな思いから、多言語（たくさんのことば）を自然に獲得していく活動として、ヒッポファミリークラブが誕生しました。本来、人間は「誰も」が「どんなことばでも」「いくつでも」話せるようになる自然の力を持っています。ヒッポでは、多言語環境の中で育った赤ちゃんが母語を獲得するのと同じプロセスで、家族や仲間と一緒に、楽しく多言語を身につけていきます。



英語以外の言語も学ぶことで
「多様性を楽しむ姿勢」
が身につく

木村護郎クリストフ
上智大学外国語学部ドイツ語学科教授

国内でも国外でも、多様な言語的・文化的背景をもつ人たちと偏見なくつきあっていくことがこれから必須の前提となる。そして相手を知る一つのカギが言語である。しかし、こう言うと、必ず、「英語さえできないのに多言語なんてムリ」という反応がかえってくる。しかし、これは的外れである。「多言語を避けているから英語さえできない」のである。むしろ小さい頃から多言語に接していると、多様性に関われた心がはぐくまれ、異言語を学ぶことにおじけづかなくなる。そして何よりも、言語の多様性に慣れることでさらなる言語が覚えやすくなるのである。



一般財団法人 言語交流研究所
ヒッポファミリークラブ

お問い合わせ
お申し込み

0120-557-761 受付時間(平日)
<http://www.lexhippo.gr.jp/> 10:00~17:30



本部：東京都渋谷区渋谷 2-2-10 青山 H&A ビル 3F 中部：名古屋市中村区名駅 5-30-1 いちご名駅ビル 9F
関西：大阪市中央区南新町 1-4-8 アインストーンビル 4F 西日本：広島市西区高須 2-2-19 九州：福岡市中央区舞鶴 1-9-3-305